

# こんかいのゾーン

## SCHEDULE

日付	予定
6/23 土	
6/24 日	空家の学校 in 長野
6/25 月	セネガル戦
6/26 火	
6/27 水	まちあるきin三軒茶屋
6/28 木	ポーランド戦
6/29 金	プロジェクトヒアリング 根津寄せベジサルベージパーティ クラウドファンディング開始!
6/30 土	
7/1 日	プロジェクトヒアリング
7/2 月	
7/3 火	ベルギー戦
7/4 水	定例ミーティング

## こんかいの読書案内

### 『年収は「住むところ」で決まる 雇用とイノベーションの都市経済学』

エンリコ・モレッティ (2014)

本書では、アメリカの都市の事例を参考に、特定のエリアに雇用が集中し平均賃金が上がる理由が「イノベーション産業の乗数効果」によって説明されている。アメリカにおける「大卒者の割合が増えている都市の住民は、その割合が伸び悩んでいる都市の住民に比べて、給料が速いペースで上昇する傾向」や「人種による棲み分けの傾向が弱まってきた一方で、教育水準による棲み分けの傾向」など、都市における経済や人々の動向について興味深い内容が詰まっている。



## 空き家の学校レポート

6月24日、日曜日。我々はJR大糸線の信濃大町駅に降り立ちました。昨日まで梅雨のどんよりとした天気が続いていましたが、この日は暑すぎるほどの晴れ。駅前には何やら人だかり。市長選が行われるそう。集まる人を横目に、アーケードの商店街を進んでいきます。ここにも空き店舗はいくつもあり、地方都市の厳しさを改めてつきつけられます。

商店街がわずかに西方向に振れたところを曲がると、今回の空き家の学校で使う、元は電気屋の空き店舗があります。既に片付けを始めているのか、店の前にはソファがいくつも。その建物は青空のもと、電気屋としての働きを終えた寂しさを未だ少し残しつつも、新たに生まれ変わることへの希望を見せているようです。中に入ると沢山の人の。信濃大町で活躍する若者や商店街の方、市役所の職員、信州大学の先生と学生、みなさん空き家を実際に使える場所に変えていくことへのやる気たっぷりです。

さて、空き家の大掃除開始。男性陣は家電類など、重いものを片付け、女性陣は家電以外等のものについて必要か不要かを判断して、片付けていきます。Windows Meのパッケージや、小さな五月人形、般若のようなお面など、へんてこなものが。12時に大体の片付けを終え、向かいのおそば屋さんでお昼ご飯。空き家の持ち主のおじさんがどんどんビールを注いでくれました。セットのカツ丼も、蕎麦も大変おいしかったです。ちょっと量が多く食べ過ぎ??

午後は、信濃大町の方の案内で、町歩き。既に使い始めている空き家や、旅館だった建物をシェアハウスとして使っているところなど現在のまちづくり。水路をひき、それを骨格とし、さらに小さな水路を建物の下に通す事によって、それを飲料水として利用していた過去の都市計画。様々な場面を案内してくださいました。

ちょっと町歩きに力をいれすぎたために、空き家の利用方法を話し合うことはできませんでしたが、これからの動きに期待が高まりますね。

こんかいの一言▽井上：JR大糸線に初めて乗りましたが、眠すぎて景色を眺める余裕がありませんでした。▽櫻本：来週末は久しぶりの小布施へ。またせきざわさんのお蕎麦が食べたいなあ。▽木村：雨の日が続きますが、雨を楽しめるような大人になりたいですね▽原：神戸や信濃大町に行きました。地元の人々の案内での町歩きはとても楽しいですね。▽秋月：一瞬で梅雨が開けましたね。謎解き企画作ってみたいです。▽：時丸：久保田が柔和になって帰国しました。▽植田：柿生率いるデザイン研集団が会いに来てくれました。▽久保田：日本に一時帰国しています。電車がすごく混んでいるな、と思いました